

うたごえ75周年 中央合唱団音楽会 スタートライン

12月24日(日) 13:30開場/14:00開演

中央区:月島社会教育会館ホール

入場料 一般2,000円 中高生・障がい者1,000円(当日券300円増)



- 指揮 服部安宏(団常任指揮者)、太田真季(客演)
- ピアノ 新井知子
- 合唱 中央合唱団、うたごえ75周年記念作品をうたう合同合唱団 ほか

●プログラム

いつも始まりのように/リナッシュェロ リナッシュェライ
キエフの鳥の歌/平和に生きる権利/その手の中に/たいせつなこと/平和のたね/希望という名の光/
鳥の歌/死んだ男の残したものは
うたごえ75周年記念作品より すこしずつ/Peace be with you/スタートライン
フィンランディア

プログラムは当日変更する場合がございます

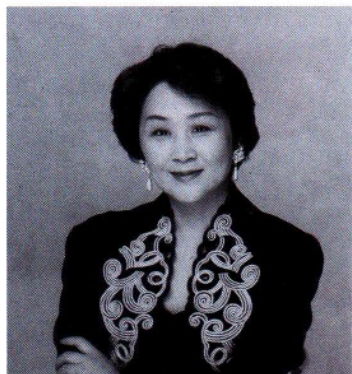
中央合唱団

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-16-36

電話090-5203-0058(轟)/FAX03-3200-1190/mail oceanus8083@gmail

今年2023年、うたごえ運動は創立75周年を迎えました。戦後間もない1948年2月、故・関鑑子の指導した中央合唱団の設立を以て運動の創始となりました。これからは自分たち働くものが、国民が文化、音楽を創っていく力に、と意気高く歌いあげたたくさんの歌が全国に広まり、現在までも平和を愛し自由を求める多くの人たちに愛唱され、励ましとなってきました。

この間のコロナ禍で私たち中央合唱団も大きな影響を受けましたが、活動を再開し、今年の「75周年記念 日本のうたごえ祭典in北海道」で全国の仲間とともに演奏してきました。祭典で歌われた国内外で活躍されている作曲家の方々の委嘱記念合唱作品を、中央合唱団音楽会でも各地のうたごえの仲間と合同で歌いあげます。そして聖夜といわれるこの日、戦争も核兵器もない世界への希求をこめて、平和の歌の数々をお届けしたいと思います、どうぞお聴きください。



●客演指揮 太田真季

北海道函館出身。中央合唱団常任団員・演奏班として全国各地で演奏。1974年結成のフォルクローレグループ〈アンサンブル・ケーナ〉を経て、1984年ソロ歌手として独立。関鑑子・永尾和子・峯貞子・ルチアノ ベルタニョリオらに師事。現在は「日本のうたごえ合唱団」等のヴォイストレーナー、年金者組合埼玉県本部等の指導者としても活躍。

●中央合唱団常任指揮者 服部安宏

中央合唱団指揮者。愛知県出身、名古屋青年合唱団を経て1978年中央合唱団常任団員となる。関東近辺の合唱団やコーラスなどの指導にあたる一方、ソロ・コンサートや声楽アンサンブルでの演奏活動にとりくむ。また作曲・編曲などによる合唱作品も好評を得ている。声楽を宮本哲朗、指揮を山本重信、音楽理論を西良三郎の各氏に学ぶ。愛知大学、東京声専音楽学校卒業。オペラシアターこんにゃく座研修所'89/'90修了。



●ピアノ 新井知子

玉川大学文学部芸術学科にてピアノ専攻を卒業後、同大学芸術専攻科を修了。アメリカ合衆国カリフォルニア州California Institute of the Artsにて修士(MFA)取得。大学院より奨学金授与。全米Deans Listに掲載される。ピアノを雨谷道子・故青木和子・池谷淳子・故中島和子・故寺田秀彦・ブライアンソペゾーニ・永井貴子・堀江真理子 各氏に師事。新井ピアノスタジオ主宰の他、メタモルフォーゼ・クララ・日本音楽舞踊会議会員。

中央合唱団・コーラス四季など、多くの合唱団ピアニストとして活動している。東京保育専門学校非常勤講師。

●会場アクセス



月島社会教育会館ホール

- 東京メトロ有楽町線、都営大江戸線「月島」より5分
- 都バス「月島三丁目」より1分